

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の基本的事項（平成28年度）

基 金 の 名 称	肥育安定基金
法 人 名	公益社団法人徳島県畜産協会
基金額（機構補助金等相当額）	0百万円（0百万円）（平成28年4月1日現在）
基金事業の概要及び目標	肉用牛肥育経営の粗収益が生産コストを下回った場合に差額の8割を補填金として交付するために、肥育安定基金を造成し、肉用牛肥育経営の安定を図る。
基金事業を終了する時期	未定（平成28年3月に肉用牛肥育安定特別対策事業第2業務対象年間終了後無事戻しを行い、第3業務対象年間（平成28～30年度）を開始。）
給付対象となる事務又は事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制	肉用牛肥育経営安定特別対策事業実施要綱及び業務規程に基づき申請を受け、審査等を行う。

2. 見直し結果（平成28年度）

項 目	講 ず る 措 置																													
実施した見直しの概要	基準に適合するよう事業を実施																													
基 金 事 業 実 施 時 期	未定（平成28年3月に肉用牛肥育安定特別対策事業第2業務対象年間終了後無事戻しを行い、第3業務対象年間（平成28～30年度）を開始。）																													
収入・支出等 (平成27年度実績)	<table border="1"> <tr> <td>①期首残高</td><td></td><td>1,822百万円</td></tr> <tr> <td rowspan="5">②収入</td><td>基金造成額</td><td>878百万円</td></tr> <tr> <td>うち補助金</td><td>658百万円</td></tr> <tr> <td>うち生産者負担金</td><td>215百万円</td></tr> <tr> <td>うちその他</td><td>4百万円</td></tr> <tr> <td>運用益</td><td>0百万円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>878百万円</td></tr> <tr> <td rowspan="4">③支出</td><td>補填金</td><td>27百万円</td></tr> <tr> <td>生産者等への返還</td><td>668百万円</td></tr> <tr> <td>機構への返納</td><td>2,005百万円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>2,700百万円</td></tr> <tr> <td>④期末残高（①+②-③）</td><td></td><td>0百万円</td></tr> </table>	①期首残高		1,822百万円	②収入	基金造成額	878百万円	うち補助金	658百万円	うち生産者負担金	215百万円	うちその他	4百万円	運用益	0百万円	合計	878百万円	③支出	補填金	27百万円	生産者等への返還	668百万円	機構への返納	2,005百万円	合計	2,700百万円	④期末残高（①+②-③）		0百万円	
①期首残高		1,822百万円																												
②収入	基金造成額	878百万円																												
	うち補助金	658百万円																												
	うち生産者負担金	215百万円																												
	うちその他	4百万円																												
	運用益	0百万円																												
合計	878百万円																													
③支出	補填金	27百万円																												
	生産者等への返還	668百万円																												
	機構への返納	2,005百万円																												
	合計	2,700百万円																												
④期末残高（①+②-③）		0百万円																												
交付決定等実績 (平成27年度実績)	補填金交付頭数：2,119頭 補填金交付額：27百万円																													
基 金 の 保 有 割 合	0.4 (算出に用いた方式) (直近年度末の基金残高+生産者積立金等造成見込額+補助金交付見込額) ÷ 事業(第3業務対象年間)が完了するまでに必要となる補填見込額 =(0百万円+309百万円+928百万円) ÷ 2,708百万円 (算出に用いた数値) 直近年度末の基金残高：0百万円 生産者積立金等造成見込額：309百万円 補助金交付見込額：928百万円 事業が完了するまでに必要な補填見込額：2,708百万円																													
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無																												
その他	(使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果)																													